

株式会社ジェネックス 行動計画

働きやすさと多様性を重視した職場環境の整備を通じて、従業員の定着率と生産性を向上させるための包括的な取り組みを実施するため、次の行動計画を策定する。

1. 計画期間 2025 年 3 月 1 日 ～ 2028 年 2 月 29 日までの 3 年間

2. 内 容

目標 1：ファミリーサポート休暇（子育て・介護・傷病）の導入・定着

行動計画：

1. 2025 年 12 月まで

ファミリーサポート休暇制度の設計（対象者、休暇日数、利用手続きなど）。
社内説明会やパンフレット等で制度の周知を実施。
管理職向け研修等を実施し、制度の運用に関する理解を深める。
就業規則へ反映。

2. 2026 年 9 月まで

利用促進キャンペーンを実施し、利用者数目標を設定
（例：社員全体の 5%が利用）。

3. 2027 年 9 月まで

制度利用者の意見を集約し、必要な改善を実施。

目標 2：女性の育休取得率 80%以上の達成・定着

行動計画：

1. 2025 年 9 月まで

妊娠や出産予定者向けのガイドブックを作成し、育休の重要性と取得メリットを説明。

2. 2026 年 9 月まで

育休取得に向けた個別面談を実施し、取得しやすい環境を整備。

3. 2027 年 9 月まで

育休復帰者の体験談を共有する場（交流会など）を開催し、育休取得への不安を軽減。

目標 3：有給休暇取得率 60%以上の達成・定着

行動計画：

1. 2025 年 9 月まで
有給休暇取得の推進を目的とした啓発キャンペーンを展開。
 2. 2026 年 9 月まで
管理職に対し、有給休暇の取得を促すための指導研修を実施。
 3. 2027 年 9 月まで
各年度の取得率をモニタリングし、60%未達の場合は追加施策を実施。
-

目標 4：正社員の残業時間を年間月平均 20 時間以内の水準を維持する

行動計画：

1. 2025 年 9 月まで
勤怠システムにて残業時間を月次でモニタリングを実施。
 2. 2026 年 9 月まで
残業時間の多い部署へのヒアリングを実施し、原因を分析。
 3. 2027 年 9 月まで
必要なリソース配分の調整（追加人員の配置、業務量削減など）。
-

目標 5：正社員の離職率の低下（目標 10%）を達成

行動計画：

1. 2025 年 9 月まで
社員を対象にした意識調査を実施し、働き甲斐や離職理由を分析。
 2. 2026 年 9 月まで
キャリア形成支援プログラムの導入を検討し、スキルアップの機会を提供。
 3. 2027 年 9 月まで
離職率を年次で分析し、未達成の場合は追加施策を実施。
-